

作業手順書		毎日の安全施工サイクル※以下の内容を、職長と作業員は、必ず実施して「安全作業」を行う。							
作業工程	作業の順序	危険・有害要因 (予想される災害)	重大性	頻度	評価点	評価	危険・有害要因の防止対策	(注) 誰が	
現場入場	新規入場者の確認	新規入場者は、現場の状況・入場現場のルールを理解していないと、ヒューマンエラー等の不安全行動をしてしまう。	5	2	10	●	朝礼後、新規入場者教育を必ず受け入場現場の状況・ルール等を把握する。	職長	
	人員の確認	若年者・高齢者は、力をしやすい。 若年者・高齢者に法令違反の作業をさせる	5	2	10	●	若年者・高齢者には、法令違反とならないよう適正な作業内容作業方法を指示する。	職長	
	健康状態の確認	体調管理が、来ていないと、疲れやすくなり、疲れると、自らの意志に反して、ミスをおかし易くなる。	5	5	25	●●●	体調の悪い作業員は、就業させない。その場で、帰宅させる。	作業員	
		持病を持っている作業員は、現場で再発する事がある。	5	2	10	●	持病のある作業員には、医師指定の薬の服用の確認をする。	作業員	
朝礼参加	朝礼にて、現場全体の下記作業状況等を把握する。 新規入場者の報告 各社の作業人員 搬入・搬出の有無 リフト・クレーンの使用状況 本日の立ち入り禁止場所 本日の通行禁止場所 前日の不安全行動やヒヤリハットの有無と対策 保護具・安全帯・服装の点検 指差呼称・安全十則唱和	朝礼時、ぼんやりと参加していると、現場状況を十分に把握出来ないため思わぬミスやヒヤリハットを犯す。	5	5	25	●●●	朝礼参加時には、だらしなくせず、集中力と熱意を持って参加する。 又職長は、指導に努める。	作業員	
KYミーティング	新規入場者を皆に紹介する。	現場に不慣れな為、ヒヤリハットを起こし易い	5	2	10	●	わからない時は、お互いに声掛け合うよう指導徹底する。	職長	
	本日の作業内容・作業分担・作業方法 作業手順・安全注意事項を確認する。	スポット作業時にヒヤリハットが起こり易い	5	5	25	●●●	1作業1手順書の確認の徹底を周知する。	作業員	
	不足材等の小運搬の連絡調整	運搬中、人や物にぶつける。	5	2	10	●	周囲を確認し、注意して運ぶ。	作業員	
	安全通路・昇降設備の確認	近道行為をすると、ヒヤリハットや、思わぬ力をかける。	4	5	20	●●●	安全通路以外通行しない様指導周知を徹底する。	作業員	
	喫煙所の確認	指定場所以外で喫煙すると、吸殻のホイ捨てや、火災発生の原因となる。	5	5	25	●●●	指定場所での、喫煙を周知徹底する。	作業員	
	リフト・玉掛有資格者確認する。	有資格者で指名者以外の作業は出来ない	5	2	10	●	有資格者で指名者での作業を周知徹底する。	玉掛合図者	
	保護具・安全帯(2ヶ)・服装の再点検	保護具の着用・安全帯・服装に不具合が、あると、怪我をし易い。	5	5	25	●●●	保護具の着用・安全帯・服装の適正使用を徹底する。	作業員	
	本日の指差呼称を決めて 参加者全員で、その場で、実施する。	マンネリの作業や、集中力を欠く作業では、うっかりとして、力をし易い。	4	5	20	●●●	集中力や、注意力が、ない時は、気分を変える為、指差呼称にて、気分転換を計る様指導周知する。	作業員	
作業場所の点検 確認(毎日)	作業場所の点検	床開口部の蓋が、外れていると、転落する	5	2	10	●	開口部の蓋に表示をしてもらい、外したら必ず復旧する。	作業員	
	作業場所の設備の点検	不良工具を使用すると、仮設分電盤の漏電遮断機が、機能してブレーカーが、落ちる。	5	2	10	●	リード線の分電盤側に行き先表示して、使用者が分かるようにする。	作業員	
	使用材料の点検	整理整頓していなければ、つまづき転倒する。	5	2	10	●	材料の整理整頓を徹底する。	作業員	
	施工範囲の確認		5	2	10	●		作業員	
当日の作業開始 (木工事)	別紙に依る	別紙に依る					別紙に依る		
昼礼 (翌日の 作業打ち合せ)	翌日の 作業打ち合せ・作業人員確認および翌日の 他業者との作業間調整 搬入搬出連絡調整 リフトの使用時間調整 現場行事確認 翌日の全体の安全注意事項確認	打ち合せが、蜜に出来ていないと、上下作業になったり、お互いが作業しにくくなる。	5	2	10	●	翌日の 作業打ち合せ・作業人員確認および翌日の 他業者との作業間調整 搬入搬出連絡調整 リフトの使用時間調整 現場行事確認 翌日の全体の安全注意事項確認を徹底する。	職長	
作業終了時の 連絡・報告(毎日)	作業終了時に職長は、元請に下記の内容 を必ず報告した後に退場する。 本日の作業が、終了した事。 吸殻入れ等火気の確認を報告する。 本日の作業の進捗状況を報告する。 翌日の作業打ち合せの再確認をする。	工具等の保管に気を付けないと 盗難に会う	5	5	25	●●●	工具等の保管に万全を期すように 周知徹底する。	職長	
現場退場	帰宅する	通勤車両使用の場合、帰宅時に交通災害に会う事がある。	5	3	15	●●	交通ルールを守って運転する様に指導を徹底する	作業員	